



介護保険事業者のための ファイン・スキルアップ研修 開催のご案内

【主催】

ファイン財団（一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団）

ファイン財団（一般財団法人大阪府地域福祉推進財団）では、サービスの質の向上、人材育成に向けた事業者の皆様方の取り組みの一助となるよう、現場のニーズに応じたさまざまなテーマで「ファイン・スキルアップ研修」「ファインセミナー」を実施しております。事業者の皆様方には職員研修計画の一環としてご活用いただきますようご案内申し上げます。

平成30年6月～9月 実施

【ファイン・スキルアップ研修】

- | | |
|---------|---|
| 研修No. 3 | 人材確保につなげる職員育成法 |
| 研修No. 5 | 職場をとりまくハラスメントについて
～誰もが被害者にも加害者にもならないために～ |
| 研修No. 6 | 終末期の介護
～ターミナル期のケアのあり方を考える～ |
| 研修No. 7 | 介護職のための接遇・マナー
～ホスピタリティー精神を育成するために～ |
| 研修No. 8 | 介護職に必要な医療知識の理解
～介護職が行える医療行為や
在宅で取り扱う医療機器の基本的な知識を学ぶ～ |
| 研修No. 9 | 認知症の人とのコミュニケーションのコツ
～QOL（生活の質）を高めるために～ |

- プログラム等 : 詳細は、裏面に記載。
- 受講料 : 有料（研修により受講料は異なります。）
※ ファイン財団シルバーサービス会員は、受講料が割引されます。
- 受講済証の発行 : 研修を受講された方には「受講済証」を発行します。
- 受講申込方法 : ※ ファイン財団ホームページからのお申し込みとなります。先着順受付。
インターネット環境のない方は、お問合せください。
※詳しくは、ホームページの「ご利用ガイド」をご覧ください。

【ファイン財団シルバーサービス会員：18社】 ・株式会社エルフ・川村義肢株式会社・公益社団法人関西シルバーサービス協会
・近畿日本ツーリスト株式会社・近鉄スマイルサプライ株式会社・株式会社サンケイビルテクノ・CSねっと企画合同会社
・株式会社JTB西日本・株式会社せいき・総合メディカル株式会社・株式会社東通企画・一般社団法人日本福祉用具供給協会近畿支部
大阪ブロック・株式会社博報堂関西支社・フランスベッド株式会社・ホームケア株式会社・名鉄観光サービス株式会社
・株式会社メディケア・リハビリ・一般財団法人ユニチカ修斉会（五十音順）

申込・問合せ先



ファイン財団（一般財団法人大阪府地域福祉推進財団）事業者支援課

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館内

電話 06(4304)0294 FAX 06(4304)2941

ファイン財団ホームページ <http://www.fine-osaka.jp/>

研修No.

3

人材確保につなげる職員育成法

介護事業所において、人材の確保、育成は経営の存続とともに、最大の経営課題です。介護スタッフの確保ができなければ、介護の質の向上には至りません。スタッフをどのように育て、職場風土を高めるかが人材確保のカギとなります。今回の研修では、やりがいや成長したことを実感できる魅力ある職場にするための職員育成法を習得します。

- 日 程： 平成30年6月13日（水） 午後1時30分 ～ 午後4時30分
- 講 師： 増田 知乃（有限会社レイズ 取締役 / 人材育成コンサルタント）
- 対 象： 介護サービス事業所や施設の管理者及びこれに準ずる方 40名
- 受講料： 4,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、3,000円
- 会 場： 大阪府社会福祉会館 3階 301

研修No.

5

職場をとりまくハラスメントについて ～誰もが被害者にも加害者にもならないために～

パワハラ、セクハラ、マタハラなどさまざまなハラスメント問題が新聞やニュースで取りあげられている中、事業所としても従事者としてもその内容を把握し、加害者にも被害者にもならないよう意識することが求められます。ハラスメントの実態や問題を理解して、職場の環境を良くしていくための対策について学びます。

- 《内容》
- ・ハラスメントの実態
 - ・ハラスメントの予防と対策
 - ・コミュニケーションスキル
 - ・職場における三大ハラスメント
 - ・相手に不快感を与えない伝え方

- 日 程： 平成30年7月11日（水） 午後1時30分 ～ 午後5時
- 講 師： 垣内 イズズ（けあ人財アカデミー合同会社 代表）
- 対 象： 介護サービス事業所や施設等の職員 40名
- 受講料： 4,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、3,000円
- 会 場： 大阪府社会福祉会館 4階 401

研修No.

6

終末期の介護 ～ターミナル期のケアのあり方を考える～

厚生労働省は今年3月に本人が望む医療や介護を最後まで受けられるようにするための一助として「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を10年ぶりに改訂しました。医療職、介護従事者も含めたケアチームが本人や家族と話し合いを積み重ね意思決定の過程を共有する「アドバンス・ケア・プランニング」（ACP）の重要性が強調されています。

可能な限り住み慣れた自宅で、安心して終末期を過ごしたいと誰もが思うことであり、自分らしく人生の最期を迎えるためには、私たち介護職は、終末期をどのように本人と家族と向き合い介護していくのか。本人や家族の意思を尊重した関わりをするためにはどのようなことが大切なのか。本研修では、講師自身が実際にターミナル期のケアに携わった多くの経験を通して気づいたこと、学んだことから、介護職としての終末期ケアを一緒に考えていきます。

- 日 程： 平成30年7月24日（火） 午後1時30分 ～ 午後4時30分
- 講 師： 三輪 五月（近鉄スマイルサプライ株式会社 生活サポート事業部課長）
【看護師 主任介護支援専門員 認知症介護指導者】
- 対 象： 介護サービス事業所や施設の介護職員 40名
- 受講料： 4,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、3,000円
- 会 場： 大阪府社会福祉会館 3階 301

研修No.
7

介護職のための接遇・マナー ～ホスピタリティー精神を育成するために～

利用者から選ばれる事業者になるには、信頼感を与える対応の仕方や好感のもてる身だしなみ等を身につけておくことが重要であり、これらは個々のキャリアアップに役立ちます。

今回は、介護職が身につけておくべき接遇マナーのポイントを演習やロールプレイング等で実践的に学びます。

- 日 程： 平成30年9月13日（木） 午後1時30分 ～ 午後5時
- 講 師： 垣内 イズ（けあ人財アカデミー合同会社 代表）
- 対 象： 介護サービス事業所や施設の介護職員 40名
- 受講料： 4,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、3,000円
- 会 場： 大阪府社会福祉会館 4階 403

研修No.
8

介護職に必要な医療知識の理解 ～介護職が行える医療行為や 在宅で取り扱う医療機器の基本的な知識を学ぶ～

介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律が施行され、「介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等によるたんの吸引等の実施を可能とする。」という項目が追加されました。地域包括ケアシステムを実現する上で、医療と介護の連携がより一層重要であり、在宅や施設で医療を要する高齢者等に適切なサービスが切れ目なく提供されることが必要とされます。今回の研修では、今後さらに医療と介護の連携が求められる中、介護職に必要な医療知識を習得していただくために、主に在宅で取り扱う医療機器等の基本的な知識及びたん吸引等の実施について実習を通して学びます。

- 日 程： 平成30年9月19日（水） 午後1時 ～ 午後4時30分
- 講 師： 雨師 みよ子（一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会 副会長）
- 対 象： 介護サービス事業所や施設の介護職員 40名
- 受講料： 4,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、3,000円
- 会 場： 大阪府社会福祉会館 4階 403

認知症の人とのコミュニケーションのコツ ～QOL(生活の質)を高めるために～

「認知症ケアって大変!!」と思っていないですか。認知症ケアにとって大切なことは、「認知症の人を理解」することですが、これは簡単なことではありません。認知症のある利用者が増加する中、認知症ケアの向上や介護職のストレスの軽減のためにも取り組んでいかなければならない課題です。支援者は、それぞれの人の生き方を尊重し住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために利用者の状態を把握し、その変化に柔軟に対応することが求められています。今回は、認知症のある利用者への理解を深めうまくサービス提供ができないケースをとおして、ケアのポイントについて学びます。

《内容》 ・認知症の主な症状について
・接し方のポイント
・うまくサービス提供ができない場合の対応（入浴、食事、排泄、ひとり外出等）

■ 日 程： 平成30年9月26日（水） 午前10時 ～ 午後4時30分

■ 講 師： 石川 立美子

（株式会社介護共育研究会 代表/特別養護老人ホームアリス甲子園 副施設長）

■ 対 象： 介護サービス事業所や施設の介護職員 40名

■ 受講料： 5,000円 ※ ファイン財団シルバーサービス会員は、4,000円

■ 会 場： 大阪府社会福祉会館 4階 403

研修受講申込・受付方法について

研修希望の方は、ファイン財団ホームページからお申し込みください。

ファイン財団ホームページアドレス <http://www.fine-osaka.jp/>

- ① 一覧表の研修名をクリックし、各研修の詳細ページで内容をご確認の上、画面の一番下にある「研修のお申し込み」ボタンをクリックし、「研修申込フォーム」へお進みください。
- ② 初めて研修にお申し込みいただくときは、利用者ID・パスワードの登録が必要となりますので、申込者氏名など必要事項をご記入ください。
※利用者IDで、皆様お一人ずつの受講履歴を管理していますので、複数の方が同じIDを使用して登録されますと、先の登録データが後のデータに上書きされ、先のお名前での受講履歴が消えてしまいます。必ず、お一人1つの利用者ID・パスワードの登録をお願いいたします。
※「スキルアップ研修利用者ID」と「ファインセミナー利用者ID」は共通です。
※利用者IDを既にお持ちの方は、「研修利用者ID」と「パスワード」を入力し、「次へ」のボタンを押し、「研修申込フォーム」へお進みください。
- ③ 研修を申し込まれた方には「受講申込受付書」及び「受講料請求書」をメールで送付いたします。
- ④ 受講料は、受講料請求書に記載の期日までに指定された口座へお振込みください。期日までにお振込みがない場合は、申込を取り消されたものとして扱います。
※振込手数料は、研修申込者のご負担でお願いします。
- ⑤ 受講料の入金確認をもって「受講決定」とさせていただきます。
- ⑥ 受講決定者には、改めて「受講決定通知書」をメールで送付させていただきます。
- ⑦ 研修当日は、「受講決定通知書」を印刷の上、必ずご持参ください。
- ⑧ 受講決定後にキャンセルをされる場合は、各研修日の7日前までに電話でご連絡をいただいた場合は、受講料を全額返金いたします。また、各研修日の前日までに電話でご連絡をいただいた場合は、受講料の半額を返金いたします。（返金にかかる振込手数料は、ご負担ください。）

なお、前日までにキャンセルの連絡がなく、当日欠席された場合は受講料を返金いたしませんので、予めご了承ください。

※ 詳しくは、ホームページの「ご利用ガイド」をご覧ください。